

東小学校の感染拡大防止対策

「横浜市立学校の教育活動の再開に関するガイドライン」に基づき、子どもたちが安心して安全に過ごせるよう、感染拡大防止への対策を十分にとっています。新しい東小学校の学校生活を子どもたちとともに作りします。

①こまめな換気の徹底

2方向の窓を広く開けて、常に換気をしています。



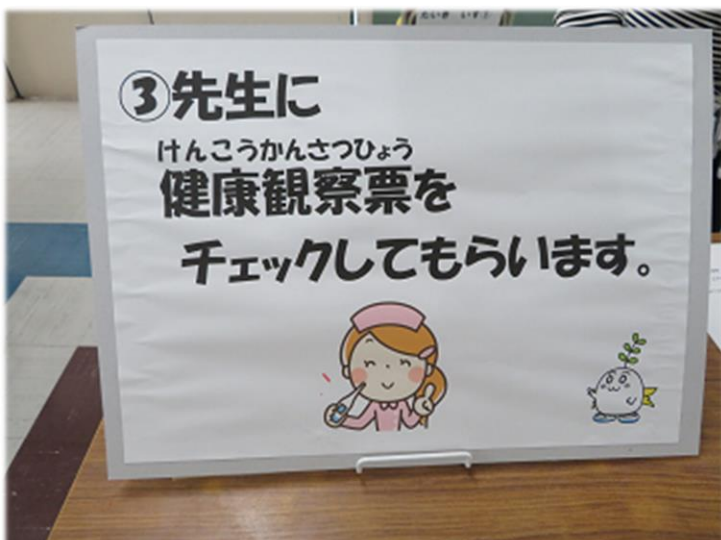
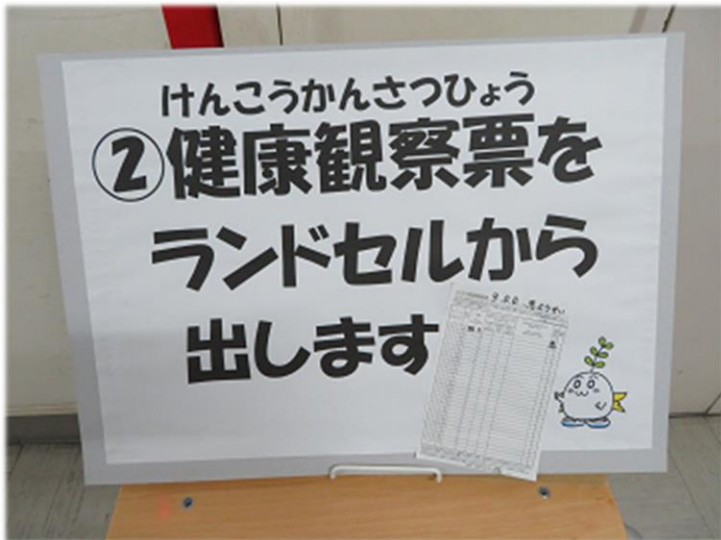
②多くの人が手の届く距離に集まらないために

登下校時は、これまでより校門を広く開けています。



③健康状態確認の徹底

教室へ入る前に、健康観察票の確認をします。検温の記録がない場合は、体温を計測するなどして、健康状態を確認してから教室へ入ります。登校前の検温等、健康観察の徹底にご協力ください。



④保健室の対応

発熱等の体調不良がある児童と、けがの手当てを要する児童は、別の部屋で対応をします。



⑤座席配置の工夫

密集しないよう、座席の間隔をとっています。飛沫飛散防止のため前向きで着席しています。



⑥心のケア

各学級で、担任や友達と今の気持ちを共有。登校初日、テレビ放送で、校長、児童支援専門教諭、養護教諭から話をしました。

⑦手洗いの徹底 水道前で密集しないよう、待機線を設置しています。手の洗い方を指導しています。ハンカチまたは手拭きタオルを忘れず持たせてください。



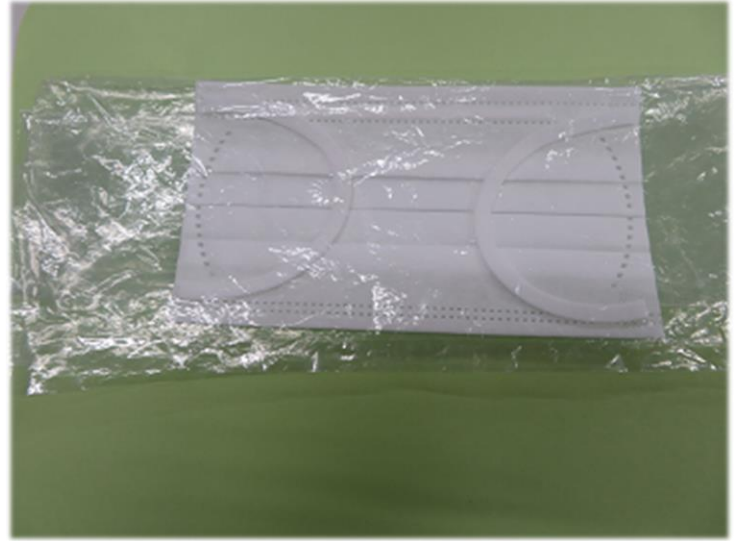
⑧消毒の徹底

分散登校時は、午前・午後授業それぞれの児童下校後に、特に児童が手を触れる箇所を消毒します。



⑨外したマスクはビニール袋へ

体育の授業では、熱中症防止のため、感染予防対策を十分にとった上で、マスクを外して運動することがあります。ランドセルのポケットなどへ、ビニール袋を入れておくようにしてください。(マスクの内側と袋に記名)



⑩予備マスクの持参

外したときにマスクを落としてしまったときのために、予備マスクをビニール袋に入れ、ランドセルのポケットなどへ入れておくようにしてください。(予備マスク、袋にも記名)

⑪水筒の持参

熱中症防止と水道混雑緩和のため、水筒持参を推奨します。中身は麦茶かお茶、水です。